

第 40 回日本パラ水泳選手権大会でクラス分けを希望される方へ

今大会におけるクラス分け受検の対象はステイタス L、JR2023 以前の方となります。

クラス分け受検についての諸連絡はデジエントリーに入力されたメールアドレス宛に送付しますので、

@paraswim2.jp のドメインを受け取れるアドレスをご入力ください。

希望される方は以下をよくお読みいただきお申込みください。

【肢体不自由の方】

①参加標準記録 A を達成している。

②4 泳法が各 25m 程度泳げる、かつ 100mS (自由形、背泳ぎ、バタフライ) と 100mSB (平泳ぎ) (SB1～3 は 50m平泳ぎ) を完泳できる泳力がある。

③クラス分けに必要な医学的情報が指定した期日までに提出できる。(後述及び別添診断様式参照)

④大会前日の指定した時間に成人の付き添い方と一緒にクラス分け評価が受けられる。

⑤100mS (自由形、背泳ぎ、バタフライ) と 100mSB (平泳ぎ) (SB1～3 は 50m平泳ぎ) に出場する。

上記 5 点が必要条件となります。

上記 5 点の条件が整っており、クラス分けをご希望の方はエントリー申込時にクラス分け希望をチェックして、標準記録を達成した種目と参加したい種目をお申込みください。受検者数には限度がありますので、クラス分け受検の可否はエントリー締め切り後に改めてご連絡いたします。クラス分け受検者に不足している種目がある等の場合はのちほど調整させていただきます。

クラス分けをご希望されても今大会で受検できないこともありますのであらかじめご了承ください。

【視覚障害の方】

①全国大会レベルの視覚障害者用診断書、検査等が指定した期日までに提出できる。(後述及び別添診断書様式参照)

②大会前日の指定した時間に会場にてクラス分け手続きが完了できる。

上記 2 点が必要な条件です。

クラス分け受検に必要な医学的情報について

ご自分の障害に一致した医療情報のご準備をお願いします。

切断、奇形、欠損	<ul style="list-style-type: none">・ 診断書（肢体不自由用診断書様式参照）・ 障害部位の単純撮影の画像（6 カ月以内に撮影したもの）・ 筋肉の欠損がある場合はそれを証明できる画像など
脳性麻痺、頭部外傷など	<ul style="list-style-type: none">・ 診断書（肢体不自由用診断書様式参照）・ 痙性の評価 アシュワーススケール=MAS・ 障害部位がわかる脳画像の PDF その他、疾患に応じた検査所見、運動機能の状況を表すものなど
脊髄損傷、二分脊椎など脊髄疾患	<ul style="list-style-type: none">・ 診断書（肢体不自由用診断書様式参照）・ 障害の原因がわかる脊髄の画像（MRI など）の PDF・ MMT や ASIA、MAS など運動機能の状況を表すものなど
その他の機能障害	<ul style="list-style-type: none">・ 診断書（肢体不自由用診断書様式参照）・ 診断を確定する根拠となる検査結果とその所見や画像・ 運動機能検査結果（ROM-T や MMT）や神経機能検査（EMG、NCS）など運動機能の状況を表すものなど
視覚障害	<ul style="list-style-type: none">・ 視覚障害クラス分け用診断書・ 視力検査、視野検査、写真（前眼部・眼底）は必須・ 疾患に応じた他覚的検査結果と所見（眼底三次元画像解析 OCT、網膜電図 ERG、視覚誘発電位 VEP 等）

注1：画像は一連の画像を PDF にて提出していただくことを原則としますが、画像データの提出を要請する場合もあります。

注2：クラス分けに必要な医学的情報が不足している場合は追加情報の提供を依頼します。指定した期日までに必要は情報が整わない場合クラス分け評価が完了しないことがあります。

以上